



414
A 818
3



秘

浪速号八号

於馬尼刺

明治三十一年七月廿五日浪速艦長三須宗太郎

海軍大臣侯爵西郷從道殿

七月十九日秋津洲当湾拔錨以來一般ノ情况ニ於テ

異ルヲナキモ幸英艦アリハ香港ニ回航スルヲ以テ本

日マテノ事件並ニ聞見ヲ記スルヲ如シ

一秋津洲出艦ニ際シ兼テ全艦ニ格納アリシ領事

館ノ御真敷并ニ要書箱七個本艦ニ引取ル内一個

領事ノ請求ニヨリ本月二十三日還付セリ

一領事館ニ通信ノ為ノ派遣ノ兵員并本艦小蒸炭

ヲ陸岸ニ繋留スル等ハ秋津洲在港中ノ時ノ如シ

一避難船(エスカラ)及居留本邦人等ニ関スル情况ハ秋



津洲出港時ニ異ナラス但シ神山辰次郎秋津洲便乘
香港ニ至ル

一七月十八日午後一時西國ニ對シ廿一發ノ礼砲ヲ發ス陸
岸砲台ヨリ全數ノ答砲ヲ(七月十七日午着シタルニ拘テ本日は礼砲ニ)

一七月二十日ハ西國攝政皇太后陛下ノ誕辰日又全月廿四
日ハ全陛下ノ命名日ニ付滿艦飾共ニ祝砲ノ件ニ付帝

國領事花ニ独乙旗艦ヨリ通知アリクルヲ以テ兩日共午前
八時ヨリ日没マテ滿艦飾ヲ正午廿一發ノ禮砲ヲ舉

行ヤ
一米艦隊ノ動靜
米艦ホストシハ十九日午前六時カビテ沖ヨリサボテ河ノ

北方ヨラナキレノ沖合ニ錨地ヲ變シ今尚在雷シマリ
其目的トスルトコロ第二回輸送兵ノ兵舎位置撰定

ノ為ナリト云フ然レモ諫地方第一回輸送ノ陸兵
中ノ一部分ヲ送り露營シタル故諫兵掩護ノ為ナラ

ルヤ
毎朝米艦壹艘(コンセルド或ハマクロツキ)ヲニラ市北部ノ

沿岸ヲラボシ沖ニ回航シ毎夕カビテニ帰洵スルヲ見ル
其ノ何故ナルヤ未タ探究スルヲ得ス

毎夜探海燈ヲ点シ海上ヲ警戒シツアルヲハ秋津洲
艦長報告ニ異ルコトナシ

十九日午前九時カビテ港ヨリ米國旗ヲ掲ケタル一汽船人
員及貨物ヲ滿載シタルコトイタリ(主人ノ荷物船)三艘

及叛徒ノ旗章ヲ掲ケタル小蒸汽船ヲ曳キマシラ市北
部ノ海岸ヲラボシノ方位ニ向テ回航スルヲ認ム

全午後三時サボテ河附近ヨリ一汽船ヲイク三四艘ヲ曳キ

カビテニ向テ見ル
全午後三時四十五分大形帆船湾口ニ現ル米艦ヨト
レト視察ノタメカビテラ岩港ニ見ル
二十日午前十時二十分頃ヨリ米國小汽船或ハ收容軍艦
ナランカ二三艘ノ貨物ヲ滿載シタルコライターレト曳キカビテ
及ヒポストニ碇泊地近傍ノ海岸間ヲ往復スルヲ見リ
廿日午後六時叛徒所屬汽船ヨトレト碇泊地近傍ヲ
コライターレト曳キカビテノ方向ニ改レリ
全六時五十分米艦ヨトレトカビテニ改レリ
廿二日午後米艦ヨトレト湾外ヲ巡航スルヲ見ル
全午後二時三十分叛徒ノ旗章ヲ掲ゲタル汽船壹艘端
毎ヲ曳キテカビテヨリヨミシ市北方ノ沿岸ニ向テ見ル
廿三日午前九時廿分叛徒小蒸汽船カビテヨリ北西ニ向航

ス(船体白色)

全十時叛徒ノ小汽船四方ヨリ多ク人数ヲ乗セヨ
ルニ向ケ航過スルヲ見ル(船体白色但シ前項モト異ナ
其他小帆船三隻航過テカビテニ向テ
廿四日午前八時早分カビテヨリ叛徒ノ旗章ヲ掲ケタルシヤ
ンク一艘北行スルヲ認ム

一戦況

天津洲艦長報告後特ニ記ス(キ事件ナシ只毎毎毎
夜又時ニ午前早朝コトヲ方面及稀ニ市北カラコシ
方面ニ当リテ砲銃ノ声ヲ聞ク偶々激烈ナル砲声ヲ
聞クコトアリ大抵十数分ニ止ム
一叛徒及米國陸兵ノ舉動
叛徒ハ市ノ南方サタナ及ビコト附近ノ方面ニ十

四珊砲二門(カビテニ在リ)小口聖砲四門ヲ送り据付方準備
中ナリト聞ク

叛將アギナルトノ本營ハ今尚ホバブルニアリト

叛徒ハ西三日中大攻撃ヲ試ミントノ目的ニテ準備中

ノ由ナレバ世三ヨリ来ノ降雨ノ為メ道路泥濘勝ヲ没

シ決行スルヲ能ハスト云フ

叛徒ハ云フコソ市ニ引用セル水管ヲ破壊センハコソ

トノ命シテナリシメクニアラズシテ哨兵線ニ在リシ者ノ

行為ナリ近ニ全市ニ在ル普通人民ノ困難ヲ慮リ

修理ヲ施サンニモ技術者ナキヲ如何セシト

秋津洲艦長ノ報告ニ依リ金錢ニ豊カナリト聞ク

着セシ米國運送船ヲヤイナコロレオハヨ一及ズイラ

ンガヤノ四艘ニ搭載セシ陸兵ハ皆義勇兵ニシテ其數
三千五百人ナリト云フ米陸兵ハ別ニ哨兵モ張ラス日々
操練又ハ射撃ヲナシ居レリト云フ

一マニラ然督ノ談話

十九日然督ヲ訪フ彼ノ語ルトゴロ聞クニ曰ハクキエウバニ

在リシ西國艦隊ハ米國ノ為メ全滅シ本國政府ハ

米國ニ向テ講和談判中ナリトノ公報ニ接シタリ故ニ余ハ

右調定ノ日ヲ待ツアルノミ獨リ怪ハカシテニ在ル米艦隊

司令長官ハ未タ其本國ヨリ講和ニ付何等ノ命令ヲ

受取ラサルモノト見ヘ頻リニ当市ノ南北ノ兩方面ニ兵

ニ上ルハシキモノ如シト

バンパンカ附近ニ在リシ西國義勇軍中佐フラスデアラー

ハ嚮キニ叛徒ノ為メニ生擒サレテアリシカ去ル十六日逃亡シ

ラマラニ帰レリト聞ク

一在港軍艦及出入汽船

在港軍艦ハ前報ノ通ニシテ此外廿三日午後独艦ヨルモラシ

廿四午前英艦ヲロバシ何レモ香港ヨリ入港セリ因ニ云フ

獨艦ノ舉動ニ付テハ多少ノ疑ヲ存セシニ本艦當港ニ

到着ノハ已ニヨルモラシ在港セサルヲ以テ其何レニ在ルカヲ

艦ノト歎セシニ幸イテ子艦長ニ會見ノ節序ヲ以テ全

艦ノ當時香港ニ在リ日ナラス帰航スト聞ケリ果シテ

廿三日入港セリ

二十日英ノ帆前船灣内ニ於テ米艦ベトルノ臨檢ヲ受

ケカビテニ道守カルヲ見ル

今日午前米商船一隻カビテヨリ出港スルヲ見ル

廿二日午後英帆前船カビテヨリ出港スルヲ見ル

今日午後徒旗ヲ掲ケタル汽船カビテヨリコミラ市北方ノ沼
岸ニ向ケ汽走スルヲ見ル
廿三日午前米國運送船(四本コスト)一艘カビテヨリ出
港スルヲ見ル(ミテオフチワイナシ若クハミキンヤノ内ナラシ)
右報告也

テナラニ...
一在港軍艦...
在港軍艦...
廿四午...
獨艦...
列着...
艦...
今日...
...

追報二

一右報告ヲ認ノ終ルト程ナク(一)前橋ニ旗章(不明)
大橋ニ長旅ヲ掲ケテ多數ノ人負(兵員トシ)ヲ搭載
シタル一汽船(四午噸内外)カビテニ入港スルヲ見ル午前一
時五十分米艦オリンピヤヨリ十三発ノ禮砲ヲ發ス其
誰ニ對シテ禮砲セシヤホタ判明セスト虽モ若シ先キニ入
港ノ汽船ハ米國才三回ノ輸送船ニシテフリットト將軍兼
船ニ居ルモノトセハ禮砲ノ由來モ自ラ解シ得ヘシト思ハレ
確報ハ右ノ如シ
ニ本日午前一時四十分獨旗艦カイター出港ス其行方
ヲ知ラズ

山名

川谷五折行(山形)今道(山形)一(山形)其(山形)成

編(山形)成(山形)一(山形)其(山形)成

新(山形)成(山形)一(山形)其(山形)成

第(山形)成(山形)一(山形)其(山形)成

第(山形)成(山形)一(山形)其(山形)成

第(山形)成(山形)一(山形)其(山形)成

第(山形)成(山形)一(山形)其(山形)成

第(山形)成(山形)一(山形)其(山形)成

